

【11】 柔 道 競 技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時30分 開場 午前8時00分

2. 会 場 金沢市 石川県立武道館 柔道場
(石川県金沢市小坂町西8番地3 Tel. 076-251-5721)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	選 手	合 計
正式競技	一般の部	1	1	8	10
	壮年の部	1	1	6	8

※壮年の部の選手は、35歳以上(2026/4/1時点)とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 試合は、一般の部5人制、壮年の部3人制で点取り方式による団体戦で行う。
- (2) 選手の配列は、大将より高段者順(後ろ詰め)とし、試合毎にオーダーの変更ができる。
- (3) 試合は、国際柔道連盟試合審判規定で実施し、優勢勝ちの判定基準は「僅差」以上があったときとし、得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

- (4) 試合時間は予選、決勝とも3分とする。
- (5) 試合方法
 - ア 予選は、一般の部・壮年の部とも2ブロックでのリンク方式で行う。
(なお、壮年の部においては、参加チーム数によってリーグ戦もありうる)
決勝は、一般の部・壮年の部ともトーナメント戦とする。
 - イ (一般の部) 決勝トーナメント進出は、各ブロックの上位4チームとする。
(壮年の部) 決勝トーナメント進出は、各ブロックの上位2チームとする。
 - ウ 決勝トーナメント戦の対戦は、予選の順位を考慮し、決定する。
- (6) 勝ちチームの決定は、以下の順で行う。
 - ア 両チーム間で勝数の多い方を勝ちとする。
 - イ アにおいて同数の場合は、勝ちの内容によって決定する。
 - ウ 予選においてア・イが同内容の場合は、「引分」とする。
 - エ 決勝トーナメントにおいてア・イが同内容の場合は、代表1名による代表戦を行い、得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)により、勝敗を決する。
- (7) 予選(リンク方式又はリーグ戦)における順位の決定は、以下の順で行う。
 - ア 全試合における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - イ アにおいて同じ場合は、勝ち点の合計による。
 - ウ イにおいて同等の場合は、勝ち点の内容により決定する。
 - エ ウにおいて同等の場合は、負け数とその内容により決定する。
 - オ エにおいて同等の場合は、抽選によって決勝への出場を決定する。
- (8) 出場者は、柔道衣に所属(市町)を示すゼッケンを縫い付けること。
 - ア 苗字(姓)は上側2/3、市町名は下側1/3とする。
 - イ 書体は、太いゴシック(または楷書)で黒色とする。
 - ウ サイズは縦25cm~30cm、横30cm~35cmの規定の大きさとする。
 - エ ゼッケンのない選手は、試合に出場できない。
- (9) 試合当日の選手変更は、一切認めない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手の年齢は、一般の部は、年齢制限なし。
- (2) 同一選手が、一般の部、壮年の部の両方にエントリーすることはできない。
- (3) 各市町は、「一般の部」と「壮年の部」を選択、またはその両方に出場することができる。
- (4) 大学・専門学生の出場は、一般の部2名以内とする。
- (5) 選手の段位は5段以下とし、大会期日3ヶ月前以前から当該市町に居住している者。
- (6) 県外大学生・専門学生、過去5年間全日本柔道選手権大会ブロック(地区)予選出場経験者は、出場できない。
- (7) 当該年度全日本柔道連盟に登録済みの者。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

- (1) 一般の部の決勝トーナメント戦の1回戦敗者は5～8位、準決勝敗者は3～4位として順位決定戦は行わず、同順位として得点を配分する。
- (2) 壮年の部の3位・4位の順位決定戦は行わず、準決勝敗者に同順位として得点を配分する。また、ブロック3位のチームを5位・6位とし、順位決定戦は行わず、同順位として得点を配分する。
但し、予選がリーグ戦になった場合は、出場チームの順位をすべて決定し、得点を与える。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. その他

- (1) 抽選基準
一般の部・壮年の部ともに令和7年度(第77回大会)の1位、2位を予選においてブロックを分ける。
- (2) 試合方法
申し込み後(抽選会終了後)に、棄権チームが出た場合は、決勝トーナメント出場に関する公平さを保つため、棄権チームを除き、残りのチームを番号の小さいほうに詰め予選リンクの対戦を組みなおし、試合を実施する。
- (3) 審判員
参加チームは必ず帯同審判員1名以上を選出し、派遣すること。
帯同審判員については審判割にも影響があるため、原則、最後まで残ること。

【12】 相 撲 競 技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前10時00分
2. 会 場 石川県立武道館 屋内相撲場（金沢市小坂町8-3）
3. 参加人員

区 分		監 督	マネージャー	選 手	合 計
正式競技	一般の部 男子	1	1	9	11

4. 競技上の規定
 - (1) 競技規定は、公益財団法人日本相撲連盟の「競技会規程」による。
5. 競技方法及び選手編成
 - (1) 競技方法
 - 1) 団体戦（正式競技）

予選3回戦を行い、勝数得点により優秀8団体を決定し、トーナメント戦方式で優勝を決定する。なお、第3位決定戦を行う。
 - 2) 個人戦（オープン競技）

参加申込者全員を選手の年齢基準にもとづき、種別（①青年、②壮年、③成年）に区分し、種別ごとにトーナメント戦方式で優勝を決定する。なお、第3位決定戦については行わない。
 - (2) 選手編成
 - 1) 団体戦（正式競技）

5人制（正選手5名、交代選手2名、予備選手2名）とする。

 - ・先 鋒：青年もしくは壮年
 - ・二 陣：青年もしくは壮年
 - ・中 堅：成年
 - ・副 将：成年
 - ・大 将：成年
 - ・交 代：2名（先鋒・二陣で1名。中堅・副将・大将で1名）
 - ・予 備：2名（先鋒・二陣で1名。中堅・副将・大将で1名）
 - 2) 個人戦（オープン競技）

参加申込者全員を選手の年齢基準にもとづき、種別（①青年、②壮年、③成年）に区分する。
6. 参加資格及び選手の年齢基準
 - (1) 参加資格
 - 1) 総則9に定めるもののほか次による。
 - 2) 大学の相撲部に在籍（会員登録中の者）している者は、大会に参加できない。
 - 3) 先鋒、二陣は、青年もしくは、壮年とする。ただし青年のうち、次のア及びイに該当する者は、団体戦、個人戦とも成年に出場のこと。なお、壮年については、適用しないものとする。
 - ア 東日本学生相撲連盟、西日本学生相撲連盟に会員登録中の者及び会員登録期間を満了した者。
 - イ 大学を中途退学した者のうち、在学中に東日本学生相撲連盟、西日本学生相撲連盟に会員登録していた者については、退学した年度に限り、団体戦、個人戦とも成年に出場のこと。
 - 4) 「ふるさと選手」の出場については、該当者本人と確認するとともに居住地などの関係団体と協議し、二重申込みを防止すること。
 - (2) 選手の年齢基準
 - 1) 先鋒、二陣は、青年（1996年4月～2008年3月以前に生まれたもの）もしくは、壮年（1986年3月以前に生まれたもの）とする。
 - 2) 中堅、副将、大将は、成年（年齢制限なし）とする。
7. 成績採点方法及び表彰
 - (1) 総則10及び11に定めるところによる。
8. 参加申込方法
 - (1) 総則12に定めるところによる。
 - (2) 参加申込書に記載されていない選手は、出場できない。
 - (3) 参加申込書提出後の選手及び監督の変更については、「総則」12（3）にもとづき、総監督会議までに所定の書式（参加選手変更届出書）で、公益財団法人石川県スポーツ協会、一般社団法人石川県相撲連盟に届け出たものに限りに認める。

【13】 弓 道 競 技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時
2. 会 場 金沢市 石川県立武道館弓道場(金沢市小坂町西8-3 Tel. 076-251-5721)
3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	チー ム	選 手	補 欠	参加人数	
正式 競 技	一般の部	男子	1人	2チーム	6人	2人	9人
		女子	1人	1チーム	3人	1人	5人
	壮年の部	男子	1人	1チーム	3人	1人	5人
		女子	1人	1チーム	3人	1人	5人

※ 壮年の部の選手は、男子・女子ともに35歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技実施要項及び全日本弓道連盟競技規則による。
- (2) 競技要項
 - ① 競技の種目 近的競技
射距離28m、直径36cm霞的、立射(順位決定戦は坐射)
 - ② 競技の種類 団体競技
1チーム3名とするが、2名でも団体として認める。ただし、事故等により1名となった場合は団体として認めない。
 - ③ 競技の種別
一般の部男子、一般の部女子、壮年の部男子、壮年の部女子、以上4種別とする。
 - ④ 競技の方法
一般の部の競技は各自4射2回(男子は6名48射・女子は3名24射)行い、壮年の部の競技も各自4射2回(男子は3名24射・女子は3名24射)行い、それぞれの中数の合計により順位を決定する。ただし、同中の場合、優勝決定戦は各自1射による競射。それ以外は的中内容(A.1回戦、2回戦の的中上位(一般男子は2チーム合計)と同じ場合、B.チームでの多い選手を有する方を上位とする)によるものとし、的中内容が同じ場合は、各自1射ずつ射を行い、その的中により順位を決定する。
- (3) 選手変更
変更する選手を、石川県民スポーツ大会総監督会議終了時まで、選手変更届を当該市町体育・スポーツ協会長より、公益財団法人石川県スポーツ協会及び石川県弓道連盟に届け出るものとする。また、選手の変更にあたっては、同一種別で立順の変更はできない。
- (4) 選手交代
選手交代は大会当日、所定の様式(様式3)により、監督会議前に大会総務委員長まで届け出るものとする。競技開始後(監督会議終了後)の交代は認めない。
- (5) 大会役員及び競技役員は、選手あるいは監督を兼ねることができる。
- (6) 監督は、審判委員あるいは進行委員に異議申し立てができる。ただし、的中判定は異議申し立てできない。(異議の上申者は、矢を抜かないうちに、また射場の事故については立が替わらないうちに行わなければならない。)
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 成績採点方法及び表彰
総則10及び11に定めるところによる。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。
8. 参加上の注意
各自予備矢2本を持参すること。

【14】 バドミントン競技

1. 期 日 令和8年7月4日(土) 一般・壮年の部 午前9時
2. 会 場 一般・壮年の部 金沢市総合体育館(金沢市泉野出町3-8-1 Tel076-247-0088)

3. 区分及び参加人員

区 分		監督	コーチ	マネージャー	選手	合計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	1	1	7	10
		女子	1	1	1	7	10
	壮年の部	男子	1	1	1	7	10
		女子	1	1	1	7	10

4. 競技上の規則及び方法

- (1) 2026年度日本バドミントン協会競技規則によるが、ポイントについては全試合21点3ゲームのラリーポイント制とする。
- (2) 全区分、トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (3) 一般の部については、2複、1単とする。
(試合順は、複①、単①、複②とする)
ア 選手は単複兼ねられない。
イ 選手5名そろわないときはチームとして認めない。
- (4) 壮年の部については、男女とも次のA、B、C区分の3複によるチーム構成とする。
A：40歳以上
B：45歳以上
C：50歳以上
(A・B・Cの試合順については、本部が定める。)
ア 選手6名そろわないときはチームとして認めない。
- (5) ア 全区分、前年度日本シングルスランキングベスト10以内の選手は出場できない。
イ 前年度国体選手は1市町より1名のみエントリーできる。
- (6) 監督、コーチ、マネージャーは選手を兼ねることができる。
- (7) 初回戦は全試合行うこととする。
- (8) 審判は主審、線審とも相互審判制とする。
- (9) シャトルコックについては本部より支給する。
- (10) ウェア(上着)の背面には市町の表示を行うこと。

5. 参加資格、選手の年齢基準

- 総則9に定めるもののほか次による。
全区分、大学生の学連登録者の出場は認めない。

6. 成績採点方法及び表彰

- 総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

- 総則12に定めるところによる。

【16】 ハンドボール競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時30分 競技開始

2. 会 場 金沢市総合体育館(住所 金沢市泉野出町3-8-1 電話 076-247-0088)

3. 区分及び参加人員

区 分		監督	役員	選手	合計
正式競技	男子	1	4	16	21
	女子	1	4	16	21

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 令和8年度日本ハンドボール協会競技規則による。ただし、試合時間は、20分(10分)20分とする。
- (2) トーナメント方式とし、同点の場合は、7mTC(3人)を行う。延長戦・3位決定戦は行わない。
なお、参加チームが3チーム以下の場合はリーグ戦とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

総則11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

【17】 ラグビーフットボール競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時
2. 会 場 正式競技・公開競技
 金沢市 金沢市営競技場
 (金沢市富樫3-8-10 TEL 076-280-0223)

3. 区分及び参加人員

区 分			監督	コーチ	マネージャー	選手	合計
正式競技	一般の部	男子	1	1	1	14	17
	壮年の部	男子	1	1	1	14	17
公開競技	一般の部	女子	1	1	1	14	17

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度(公財)日本ラグビーフットボール競技規則に準ずる。
- (2) 7人制
- (3) トーナメント方式(前回大会、1・2位はシードする)
- (4) 7分ハーフ(7分-3分-7分)
- (5) 試合中の選手の交替は、前後半を通じて6名以内とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

※ 壮年の部は40歳以上(壮年は昭和61年4月1日以前に生まれた者とする)。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

参加チームはユニフォームに競技規則による背番号をつけること。

9. その他

参加チームはタッチジャッジ1名を用意すること。

今回は、公開競技として女子の7人制ラグビー競技も実施する。

【18】 自転車競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前7時
2. 会 場 内灘町 石川県立自転車競技場
(河北郡内灘町宮坂に 458-1 Tel 076-286-1533)
3. 区 分

区 分		種 目	監督	選手	予備登録	合計
正式競技	一般男子	4 k m団体追抜	1	4	1	14
		1 k mTT (ロードレーサー)		2		
		1 k mTT (トラックレーサー)		2		
		400m速度競争 (ロードレーサー)		2		
		スクラッチ (4k m) (ロードレーサー)		2		
公開競技	一般男子	1 k mTT (トラック・ロード)		2		4
	一般女子	500mTT (トラック・ロード)		2		

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 日本自転車競技連盟規則及び本大会特別規則にて行う。なお競走車規格についても同様とする。
- (2) 市町対抗とし、1人2種目(団体競技含)、1種目2名以内とする。
- (3) 参加人数により予選を行う場合もある。団体追抜は競技者4名をもって行う。
ただし、3名にても可とする。(予備登録1名可)
- (4) 公開競技のタイムトライアルは、トラックレーサーかロードレーサーのどちらかを選択し明記する事。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

- (1) 各種目1位より6位まで6・5・4・3・2・1点とする。予選は採点しない。
- (2) 団体追抜は1位より6位まで8・6・4・3・2・1点とする。
- (3) 各種目3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

- (1) 車体は、ロードレーサーの部はロードレーサーとし、トラックレーサーの部はトラックレーサーとする。またタイムトライアルにおいては、ブルホーンタイプ・DHバーの使用も可とする。
- (2) クリップバンドの装着及びビンディングペダルの使用は自由とする。
- (3) ギアはロードレーサーはフリーホイールとし、トラックレーサーは固定ギヤとしギア比は自由とする。
- (4) ブレーキは2個の独立したものをつける。(※トラックレーサーは不要とする。)
- (5) 荷台、泥よけ、スタンドは取り外しておくものとする。
- (6) DHバーの使用は、タイムトライアルのみ使用可能とする。他の競技での使用は認めない。
DHバーを外せない場合は取り付けただでもよいが、使用は禁止する。
- (7) ロードレーサーの部は、シフトレバーの操作を可とする。
- (8) 1 k mTT及び4 k m団体追抜きは、参考タイムを必ず記入すること。

【19】 サッカー競技

1. 期 日 令和8年7月4日・5日（土・日） 午前9時00分
2. 会 場 一般A 金沢市 金沢市スポーツ交流広場（金沢市磯部町）
 一般B 内灘町 内灘町サッカー競技場（河北郡内灘町宮坂ぬ）
 壮 年 金沢市 金沢市営球技場（金沢市富樫）※7月4日のみ
 金沢市 金沢ゴーゴーカレースタジアム（金沢市磯部町）

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計
正式競技	一般の部	1	20（19）	21（20）
	壮年の部	1	20（19）	21（20）

※監督は選手を兼ねる事ができ、この場合、他の選手登録は19名とする。

※壮年の部の選手は、2026年4月1日現在40歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。
 ただし、一般の部では、予め交代選手リストに記載された9名は、前・後半を問わず交代することができる。また、壮年の部では予め交代選手リストに記載された9名を限度として「再交代」を採用する。
- (2) 試合はトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (3) 組合せは、開催地チームと前回優勝チームをシードし、県民スポーツ大会委員会で決定する。
- (4) 競技時間は、一般の部は50分とし、壮年の部は40分とする。
- (5) 時間内に勝敗が決しないときは、ペナルティーマークからのキックにより、次選進出チームを決定する。ただし、決勝戦においては10分間の延長を行い、それでも決しない場合は両者優勝とする。
- (6) 天候等でやむなく試合が中止となる場合は、前半を終了している場合は得点の多いチームが次戦に勝ち上がり、前半を終了している場合で同点または前半が終了していない場合は抽選により次選へ勝ち上がるチームを決定する。
- (7) 退場を命じられた選手は、次の1試合を出場停止とする。以降の処置については、大会本部で決定する。また、大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込み方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

- (1) 各チームは、フィールドプレーヤー及びゴールキーパーそれぞれ、色彩の異なる正副2種類のユニフォームを登録し、必ず携行しなければならない。なお、フィールドプレーヤーとゴールキーパーのユニフォームは異なる色でなければならない。
- (2) 各チームは、必ず帯同審判員2名を登録し、主催者の要請があるときは、審判員を出さなければならない。

9. マッチ・コーディネーション・ミーティング

マッチ・コーディネーション・ミーティングは行わないので、該当チームの代表者は、フィールドプレーヤー及びゴールキーパーのユニフォームの色を事前に相手チームと調整しておくこと。

10. その他

- (1) 使用球は、検定5号とする。（一般・壮年とも450g）
- (2) チームで出したゴミは、責任をもって始末すること。

【20】 馬術競技

1. 期 日 令和8年6月14日(日) 午前7時～
2. 会 場 金沢市 石川県馬事公苑(金沢市八田町西1 Tel. 076-258-5740)
3. 区 分
 - (1) 公開競技 男子・女子
 - (2) 種 目

第1競技	馬場馬術競技	第3課目A
第2競技	馬場馬術競技	第2課目C
第3競技	馬場馬術競技	第2課目B
第4競技	障害飛越競技	70
第5競技	障害飛越競技	90
第6競技	障害飛越競技	100
第7競技	障害飛越競技	M-D
第8競技	障害飛越競技	M-C
第9競技	障害飛越競技	50
第10競技	ジムカーナ	
4. 競技上の規定及び方法
日本馬術連盟の規程を準用する。
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 表 彰
各種目3位までを表彰する。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。

【21】 ローイング競技

1. 期 日 令和8年6月27日（土） 午後1時30分

2. 会 場 津幡町 石川県津幡漕艇競技場（河北郡津幡町川尻ほ 69 TEL 076-289-4390）

3. 区分及び参加人員

区 分	種 目	監 督	コ ー チ	選 手	合 計	
正式 競 技	男 子	ナックルフォア	1	1	5～7以内	45以内
		舵手付フォア	1	1	5～7以内	
		舵手付クオドルプル	1	1	5～7以内	
		ダブルスカル（2クルー）	2以内		3×2以内	
		シングルスカル（5クルー）	5以内		1×5以内	
	女 子	ナックルフォア	1	1	5～7以内	36以内
		舵手付クオドルプル	1	1	5～7以内	
		ダブルスカル（2クルー）	2以内		3×2以内	
	シングルスカル（5クルー）	5以内		1×5以内		

※監督・コーチは兼務可とし、監督は男女別で3クルーまで兼任可

4. 競技上の規定及び方法

日本ボート協会競漕規則による。

距離 1,000m ただし、ナックルフォア種目は500m

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

各種目の第1位から第3位までを表彰する。

対抗競技のため各種目の得点は、1位8点、2位6点以下1点減点方式で6位まで入賞とし、入賞以外の参加クルーには参加点1点を加え、総点数で総合順位を決定する。ただし、ダブルスカル種目は入賞、参加点ともに得点を3倍、フォア種目、クオドルプルは5倍とする。同一種目で複数入賞は、上位2クルーまでとし決勝進出市町で順位を繰り上げる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

ナックルフォア以外は自艇参加とする。

9. 選手変更及び棄権について

参加申込み締切後の選手及び監督の変更は特別な事情がない限り認めない。止むを得ず変更する場合は、当日、受付時に所定の変更届を提出すること。また、コピーを石川県スポーツ協会に必ず提出すること。（県スポーツ協会への提出は競技終了後3日以内とする。）

【22】 スポーツクライミング競技

1. 期 日 令和 8年 6月 21日 (日)
 受付 8:30 ~ 開会式 9:00 表彰式・閉会式 12:30

2. 会 場 医王山スポーツセンター 外部リード壁
 石川県金沢市田島町よ27甲 ※会場への問い合わせはしないこと

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手
一般の部	男子	1	1チーム 2人
	女子	1	1チーム 2人
壮年の部 (50歳以上)	男子	1	1チーム 2人
	女子	1	1チーム 2人

※ 1チーム2名が揃わない場合は参加を認めない。選手と監督の兼任可

4. 競技上の規定及び方法

全員、トップロープ競技を行う。個人の最高到達点にて順位点数を付加し、チーム合計点を
 得点としてチーム順位を決定する。

競技は1ルートの競技時間を5分とし、各競技者は2ルートを登攀して順位をつけることとする。
 競技開始時間は以下の通りを目安とする。

一般の部 男子9:30~ 女子10:15~ 壮年の部 男子11:00~ 女子11:45~
 競技終了後は速やかに競技場から退出すること。競技場には競技者のみ入場可とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

チーム戦とし、区分別に市町3位までを表彰する。

男女別に成年・壮年を合計した総合(市町)3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

選手変更・棄権は 6月12日(金)17時までに届け出るものとする。

8. 参加上の注意

クライミングシューズを持参すること。スニーカー等は不可。持っていない者は500円で
 レンタルが可能。その際は靴下を持参すること。(数に限りがあるため事前に申し込むこと)

【23】 セーリング競技

1. 期 日 令和8年7月19日（日） 午前8時30分
2. 会 場 羽咋市 石川県滝港マリーナ（羽咋市滝町レ部101番地）

3. 区分及び参加人員

区 分			監 督	選 手	合 計
正式 競技	一般の部	男子	1	2	3
	壮年の部	男子	1	1	2
公開競技			個人競技		

※1. 正式競技には女子の参加を認めるが、男子の得点とする。

※2. 壮年の部の選手は、40歳以上とする。

種 目

- (1) 一般の部：シングルハンダー級2艇をもって1チームとする。
- (2) 壮年の部：シングルハンダー級を使用する。
- (3) 公開競技：日本セーリング連盟2026年度ヤードスティックナンバー記載の艇種及びレース委員会の認めた艇種とする

4. 摘要規則

2025-2028 JSAF 競技規則、日本セーリング連盟付則、クラス規則及び帆走指示書による。

5. 参加資格

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権について

選手変更または棄権する場合は、所定の様式で、市町スポーツ協会を通じ公益財団法人石川県スポーツ協会及び石川県セーリング連盟事務局あてに7月10日（金）午後5時まで提出すること。ただし、当日やむなく選手を変更する場合は、受付時に所定の変更届により選手の交代を認める。

【24】 ライフル射撃競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日）午前9時
2. 会 場 金沢市 医王山ライフル射撃場（金沢市田島町よ 27 甲 Tel 076-229-1591 ）
3. 区分及び参加人員
 - (1) 公開競技 男子・女子
 - (2) 種 目 50mライフル伏射60発競技（FR/R60PRMW）
50mライフル三姿勢60発競技（FR/R3×20MW）
10mエア・ライフル男子立射60発競技（AR60）
10mエア・ライフル女子立射60発競技（AR60W）
エア・ピストル60発競技（AP60）
エア・ピストル60発競技（AP60W）
4. 競技上の規定及び方法
日本公式ライフル射撃競技規則による。
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 表 彰
総則11に定めるところによる。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。

【26】レスリング競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 計 量 8時30分
 開始式 9時30分
2. 会 場 志賀町 志賀町総合武道館 (羽咋郡志賀町町へ1-1 Tel. 0767-32-3777)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	選 手	合 計	
正式 競技	男 子	個人対抗	1	1	12	14
公開 競技	女 子	個人対抗			4	4

※女子の監督・コーチは男子の監督・コーチが兼ねるものとする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) (公財)日本レスリング協会競技規則による。
- (2) 個人戦男子6階級、女子2階級によるフリースタイル・直接消去方式(トーナメント方式)で実施する。※ただし出場3名の場合は、リーグ戦で実施する。
- (3) チーム構成
 男子(正式競技)、57kg級・65kg級・74kg級・86kg級・97kg級・125kg級
 女子(公開競技)、53kg級・62kg級において、各市町から、各階級2名が出場できる。
 ※上記の階級は、国スポの実施階級により変更の場合がある。
- (4) 本大会は、当日計量であることを配慮し、各階級+2kgまでを合格とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

(1) 成績採点方法

階級ごとに下記の得点を与える。ただし、同市町から2名が入賞した場合は上位1名のみの得点とする。

1位8点 2位7点 3位5.5点 5位2.5点。

合計点の多い市町より順位を決定する。合計点が同数の場合は、上位入賞の多い市町が上位になる。さらに同じ場合は、勝点の合計が多い市町が上位になる。

(2) 表 彰

- ア. 団体1位～3位の市町を表彰する。
 イ. 各階級1位～3位の選手を表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権届の締切日等

- (1) 締切日 令和8年6月24日(水) 午後5時
- (2) 提出先 選手変更・棄権の場合は、所定の様式により市町スポーツ協会を通じ、公益財団法人石川県スポーツ協会および石川県レスリング協会事務局あてに提出するものとする。

【27】 ウェイトリフティング競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 検量 8時00分
 開会式 9時30分
 競技開始 10時00分(一般・公開競技)

2. 会 場 金沢市 医王山スポーツセンター(金沢市田島町よ27甲 Tel.076-229-1591)

3. 区分及び参加人員

区 分				監督	選手	補欠	合計
正式競技	一般の部	男子	団体対抗	1	4	1	6
公開競技	一般の部	男子	個人対抗	/			
		女子					
	壮年の部	男子					
	※40歳以上	女子					

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度 日本ウェイトリフティング協会の競技規則による。
- (2) チーム構成
 男子 60kg級より+110kg級までの8階級中、各階級2名以内、1チーム5名以内で編成する。
 (60, 65, 71, 79, 88, 94, 110, +110kgの8階級)
 女子 48kg級より+86kg級までの10階級で競技をする。(個人のみ)
 (48, 53, 58, 63, 69, 77, 86, +86kg級の8階級)

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

- (1) 成績採点方法
 階級毎にスナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの記録毎に個人戦の順位で、1位4点、2位3点、3位2点、4位1点を与え、合計点の多い団体より順位を決定する。合計得点が同点の場合は、上位入賞の多い団体が上位になる。それも同じ場合は、同位を分ける。
- (2) 表 彰
 ア 団体1位～3位のチームを表彰する。
 イ 一般の部、壮年の部の各階級の1位～3位者を表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

出場者は定められたコスチュームを着用し、参加市町表示をすること。

9. 選手変更及び棄権について

選手変更または棄権をする場合は、7月3日(金)午後5時までに市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県ウェイトリフティング協会事務局まで届け出ること。

10. 参加料

一人500円 当日徴収する。

【29】 銃剣道競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前9時00分
2. 会 場 能美市 泉台スポーツセンター 能美市泉台東11 Tel 0761-58-5973
3. 区分及び参加人員

区 分			監督	選手	合計
正式競技	一般の部	男子	1	3	4
公開競技／銃剣道		男	個人競技		

4. 競技場の規定及び方法

(1) 正式競技は、団体戦として、Aブロック、Bブロックに分けてそれぞれのブロックでリーグ戦方式（ブロックの分け方は抽選とする。）とし、正式競技参加選手の年齢制限はしない。

ア 団体戦は、試合時間3分1本勝負とし、勝敗がつかない場合引き分けとする。

イ 順位の決定は、勝数とする。同勝数の場合は勝ち本数、同勝数・同勝ち本数の場合は代表決定戦による。

ウ 代表決定戦の代表選手はチームの大将とし、代表決定戦の試合時間は3分とし、1本勝負とする。

勝敗が決しない場合は延長2分の試合を行い、延長1回で判定とする。但し、決勝戦においては、勝敗が決するまで行う。

エ 監督は選手を兼ねてもよい。

オ Aブロックの1位とBブロックの1位で優勝、準優勝を決める。以下2位は2位同士で3位、4位を決める。以下は今の要領で決める。

カ 各競技に出場する選手は、垂れネームに市町名を明記すること。

(2) 公開競技は個人戦とする。公開競技参加選手の年齢制限はしない。

銃剣道個人戦は、トーナメント方式により順位を決定する。試合時間5分3本勝負とし、勝負が決しない場合は延長2分、延長1回で判定とする。但し、決勝戦においては、勝敗が決するまで行う。

(3) 審判方法

3審制とし、公益社団法人全日本銃剣道連盟試合審判規則・細則及び本大会審判規則による。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申し込み方法

総則12に定めるところによる。

【30】 ボウリング競技

1. 期 日 令和8年7月25日(土) 10:00 壮年の部 男子 個人戦
 壮年の部 女子 個人戦
 26日(日) 10:00 一般の部 男子 団体戦
 一般の部 女子 団体戦

2. 会 場 金沢市 レジャーランボウル藤江店
 (金沢市藤江南2-105 TEL076-254-6364)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手		合 計
			個人戦	団体戦	
正 式 競 技	壮年の部	男子	1	1	2
		女子	1	1	2
	一般の部	男子	1	7	8
		女子	1	7	8

※壮年の部の選手は、男子60歳以上、女子50歳以上とする。

4. 競技方法 デュアルレーン方式

一般の部 予選 3人チーム戦 (男女共) 18ゲームの合計点で上位8チームを選出する。

決勝 3人チーム戦 シュートアウト方式 1回戦 1ゲーム

同点の場合は、予選上位を勝ちとする。

予選、決勝とも1ゲーム毎の選手交代は可。

壮年の部 4ゲームを投球し合計点で順位を決定する。

5. 競技規定

- ① (公財) JAPAN BOWLING 制定の競技規定を準用する。
- ② 市町名を明記した統一ユニフォームを着用のこと。
- ③ 参加は1種目のみとする。
- ④ レーン配当は競技団体で行う。
- ⑤ 競技開始30分前に集合すること。

5. 参加資格

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

【31】 アーチェリー競技

1. 期 日 令和8年8月2日（日） 午前9時00分 練習開始
2. 会 場 金沢市 石川県湖南運動公園アーチェリー場（金沢市八田町西1）
3. 区分及び参加人員

区 分			監 督	選 手	合 計
正式 競技	一般の部	男子	1	最大 4	最大 5
		女子	1	最大 4	最大 5
公開競技			個人競技		

4. 競技上の規定
 - (1) 全日本アーチェリー連盟競技規則 2026-2027 年版による。
 - (2) アウトドアターゲットアーチェリー（リカーブ部門）30mラウンド（前半36射、後半36射）として、同一の選手をもって行う。
 - (3) チーム編成は選手最大4名とする。
4名を超える場合は「個人競技【公開競技】」に申込み。
監督は選手を兼ねてもよい。
各市町順位は、上位3名の得点を合計し順位を決定する。
ただし、3名に満たない場合でも成績を認める。
5. 競技方法
 - (1) 1標的3名の行射で1立制とする。
 - (2) 行射は3分6射矢取りとする。
 - (3) 練習は競技開始前に2回行う。
 - (4) 得点の記録は相互看的とする。
 - (5) 競技進行は、視覚信号機と聴覚信号ブザーの時間管理装置を使用して行う。
 - (6) 的紙は、48cm マルチ6リング（10点～5点）を使用する。
6. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるもののほか次による。
「石川県アーチェリー協会」登録者〔登録は6月30日までとする〕
7. 表 彰
総則11に定めるところによる。
8. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。
ただし、総則12(3)について、選手変更の期限を7月31日（金）午後5時までとする。
9. 参加上の注意
 - (1) 参加チーム（選手）はユニフォームに市町名の標章を付け着用すること。
 - (2) 当日朝、自宅にて検温と体調確認を行うこと。発熱や風邪症状のある方は参加できない。該当する症状のある方は不参加の連絡を行うこと。